

■ iOS版 メールアプリ設定手順

○ 概要・説明など

iOSに標準でインストールされているメールアプリを利用して、教育用メール(ns)や研究用メール(sin)のメール送受信を行うための設定手順です。

○ 手順書更新履歴

手順書作成日(第一版)	2015/10/10	作成	大杉	新規作成
	2019/11/11	更新	大杉	教育用メールについて学外からPOP3S, IMAPS, SMTPSアクセスが可能になったため修正
	2022/08/18	更新	大杉	2022年新システム対応
	2022/11/24	更新	大杉	体裁修正

目次

■ iOS版 メールアプリ設定手順	- 1 -
○ 概要・説明など	- 1 -
○ 手順書更新履歴	- 1 -
【1】iOS版メールアプリを利用するにあたり	- 2 -
【2】iOS版メールアプリへのアカウント追加手順	- 3 -
【3】POP/IMAPのメリットと選択について	- 12 -

【1】iOS版メールアプリを利用するにあたり

教育用メール(ns)、研究用メール(sin)共にWEBメールシステムとなっており、以下のURLにアクセスすることで、ネットワークに接続されているコンピュータであれば学内・学外※問わずメールの送受信が出来るシステムとなっています。

教育用メール(ns) : <https://mail.ns.kogakuin.ac.jp/>

研究用メール(sin) : <https://sin.cc.kogakuin.ac.jp>

※一部海外のネットワークではインターネット接続に制限が設けられている場合がありますので渡航前に確認をしてください。

当手順はiOS版メールアプリを利用して教育用メール(ns)、研究用メール(sin)を送受信するための設定手順となります。

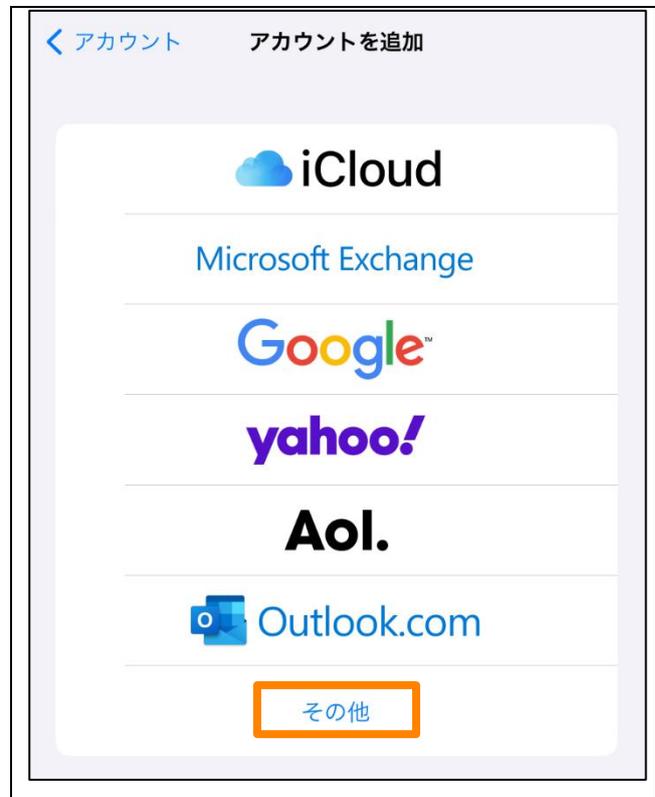
【2】iOS版メールアプリへのアカウント追加手順

教育用メール(ns)、または研究用メール(sin)用のアカウントを新規追加する場合の手順です。

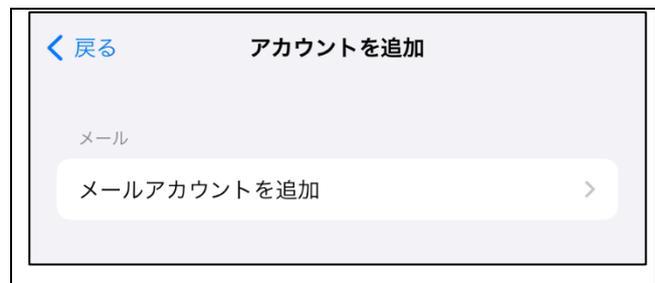
2-01. **【設定】**→**【メール】**→**【アカウント】**→**【アカウントを追加】**をタップします。



2-02. **【その他】**をタップします。



2-03. **【メールアカウントを追加】**をタップします。



2-04. **新規アカウント**の画面は以下の通り入力します。

名前：

送信者名に表示されます。

メール：

教育用メール(ns)、または研究用メール(sin)

パスワード：

統合認証アカウントのパスワード

説明：

メールアドレスについてわかりやすい名前を付けます。

入力が終わりましたら**次へ**をタップしてください。

名前	John Appleseed
メール	user@example.com
パスワード	必須
説明	自分のメールアドレス

2-05. 引き続き[新規アカウント]の画面は以下の通り入力します。

※POPを利用するか、IMAPを利用するかは、[3]POP/IMAPのメリットと選択について をご一読ください。

【 IMAPの設定手順 】

※POPを利用される方は手順2-15～2-22を参照してください。

[IMAP] を選択します。

以下<受信メールサーバ><送信メールサーバ>どちらも同じ入力内容です。

ホスト名 :

以下のどちらかを入力します。

教育用メール(ns)を利用する場合は
mail.ns.kogakuin.ac.jp

研究用メール(sin)を利用する場合は
sin.cc.kogakuin.ac.jp

ユーザ名 :

統合認証アカウントのID

パスワード :

統合認証アカウントのパスワード

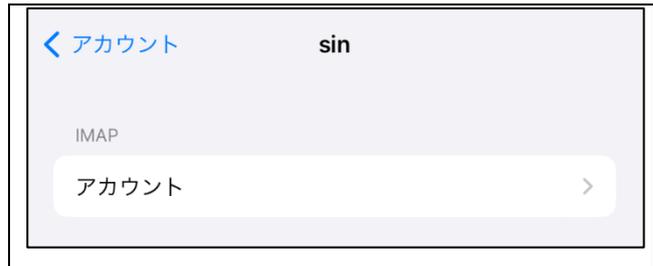
入力が終わりましたら[次へ]をタップします。検証中の状態が数分続くことがあります。しばらくお待ちください。

2-06. **[保存]**をタップします。

2-07. 追加したメールアカウントをタップしてください。



2-08. **[アカウント]**をタップします。



2-09. **[SMTP]**をタップします。



2-10. **[プライマリサーバ]**となっているサーバをタップします。

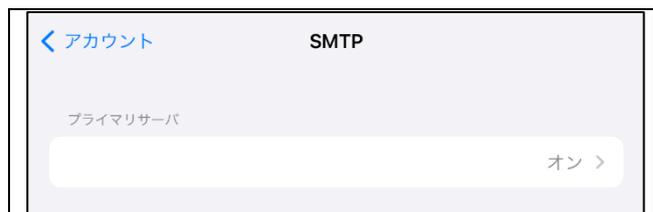
教育用メール(ns)を指定している場合

mail.ns.kogakuin.ac.jp

研究用メール(sin)を指定している場合

sin.cc.kogakuin.ac.jp

となっています。



2-11. 以下の通り設定します。

サーバ :

ON

ホスト名 :

以下のどちらかです。

教育用メール(ns)を利用する場合は

mail.ns.kogakuin.ac.jp

研究用メール(sin)を利用する場合は

sin.cc.kogakuin.ac.jp

ユーザ名 :

統合認証アカウントのID

パスワード :

統合認証アカウントのパスワード

SSLを使用 :

ON

認証 :

パスワード

サーバポート :

465

入力が終わりましたら**[完了]**をタップします。**検証中の状態が数分続くことがあります**がしばらくお待ちください。

2-12. **[アカウント]**の画面まで戻り**[詳細]**をタップします。

2-13. **受信設定**を以下の通り設定します。

SSLを使用：

ON

認証：

パスワード

サーバポート：

993

入力が終わりましたら**アカウント**をタップ。



2-14. **アカウント**画面で**完了**をタップします。

以上で設定は完了です。

手順2-15～2-22はPOPの設定手順になります。IMAPで設定をした方は、ここまでで設定完了です。



2-15. 引き続き[新規アカウント]の画面で

以下の通り入力します。

※POPを利用するか、IMAPを利用するかは、【3】POP/IMAPのメリットと選択について をご一読ください。

【 POPの設定手順 】

※IMAPを利用される方は手順2-05～2-14を参照してください。

POP を選択します。

以下<受信メールサーバ><送信メールサーバ>どちらも同じ入力内容です。

ホスト名：

以下のどちらかを入力します。

教育用メール(ns)を利用する場合は
mail.ns.kogakuin.ac.jp

研究用メール(sin)を利用する場合は
sin.cc.kogakuin.ac.jp

ユーザ名：

統合認証アカウントのID

パスワード：

統合認証アカウントのパスワード

入力が終わりましたら[保存]をタップします。検証中の状態が数分続くことがあります。しばらくお待ちください。

キャンセル 新規アカウント 保存

IMAP POP

名前

メール

説明

受信メールサーバ

ホスト名 mail.example.com

ユーザ名 必須

パスワード

送信メールサーバ

ホスト名 smtp.example.com

ユーザ名 オプション

パスワード オプション

2-16. 追加したメールアカウントをタップしてください。

< メール アカウント

アカウント

iCloud Safari >

sin メール >

アカウントを追加 >

2-17. **[SMTP]**をタップします。2-18. **[プライマリサーバ]**となっているサーバをタップします。

教育用メール(ns)を指定している場合

mail.ns.kogakuin.ac.jp

研究用メール(sin)を指定している場合

sin.cc.kogakuin.ac.jp

となっています。



2-19. 以下の通り設定します。

サーバ :

ON

ホスト名 :

以下のどちらかです。

教育用メール(ns)を利用する場合は

mail.ns.kogakuin.ac.jp

研究用メール(sin)を利用する場合は

sin.cc.kogakuin.ac.jp

ユーザ名 :

統合認証アカウントのID

パスワード :

統合認証アカウントのパスワード

SSLを使用 :

ON

認証 :

パスワード

サーバポート :

465

入力が終わりましたら**[完了]**をタップしま

す。**検証中の状態が数分続くことがあり**

ますがしばらくお待ちください。



2-20. **[アカウント]**の画面まで戻り**[詳細]**をタップします。



2-21. **[受信設定]**を以下の通り設定します。

SSLを使用：

ON

認証：

パスワード

サーバから削除：

7日※

サーバポート：

995

※サーバから削除について

[しない]に設定する場合：

iPhone/iPadでメールを受信してもサーバから削除されない設定です。定期的にActive!Mailにログインしメールボックスの使用量を超えないようメールの整理してください。

入力が終わりましたら一つ前の画面に戻り**[完了]**をタップします。以上で設定は完了です。



【3】POP/IMAPのメリットと選択について

POPのメリット

POPのメリットは、サーバからメールを受信してしまえば、インターネットに接続していなくてもいつでもメールを読むことができ、大量のメールでもメールを保存するパソコンの容量の許す限り保存しておけることです。

- メールがローカルのパソコンへ保存されるため、例えばインターネット接続していない状態でも過去に受信したメールを読むことができます。
- インターネット接続が必要なのはメールの送受信を行う時のみです。
- メールを保存するために必要なサーバのディスク容量の心配がありません。

IMAPのメリット

IMAPのメリットは、サーバ上に保存しているメールを大学・自宅などの複数の場所からアクセスして読むことが出来る点です。パソコンでメールを保管していてもパソコンが壊れてしまえば全て読めなくなります。メールのバックアップ運用が苦手な方はサーバ上で保管した方が大切なメールを失う可能性が低くなります。

- メールの実態はサーバ上で管理されるため、複数の異なる場所から同じメールボックスへアクセスできます。
- パソコンが壊れても、メールがなくなる心配はありません。
- サーバ上に作成したフォルダ構成は、IMAPであればどこでも同じフォルダ構成でアクセスできます。

POPを選択するケース

- メールを送受信を一カ所から(大学のパソコンにインストールされているOutlook等)一つのクライアントのみで行う事を想定している場合
- インターネット接続できないことが想定できる場合や、インターネット接続ができない環境であっても過去のメール確認が必要になる場合
- 大量のメールを管理する必要があり、サーバのディスク容量では足りない場合

IMAPを選択するケース

- サーバ上にメールを保管し、複数の場所や、複数のメールクライアント・端末からメールへアクセスする運用を想定している場合
- インターネット接続が常時行える環境の場合
- サーバのディスク容量で間に合う場合
- パソコンの故障やデータのバックアップを懸念している場合